



大切な空気を守るために ～私たちにできること～

きれいな空気を守るためにできることにはこんなことがある。チェックしてみよう!

- 寒いときには、服を1枚多く着て、暖房をなるべく使わない。
- 人のいない部屋の電気はこまめに消す。
- 電気製品をつかったら、プラグをコンセントから抜く。
- 買い物には自分の買い物袋をもって出かけ、レジ袋はなるべくもらわない。
- 使い捨てでなく、長く使える商品を選ぶ。

① 地球が暖くなる

空気中の二酸化炭素がふえると、地球の気温が上がる。これが地球温暖化といわれているものなんだ。これによって南極などの氷が溶けて陸地が海に沈んだりするよ。



② 雨で森が枯れる

空気のおこれをふくんだ雨によって、植物が枯れたり、川の中にすむ生きものが死んだりする。酸性雨っていうんだ。



③ 頭や目がいたくなる

よごれた空気が太陽の光と反応して有害な物質になる。これが空気中にふえると、体の調子が悪くなるよ。光化学スモッグっていうよ。



きれいな空気ってなんだろう



ものなんだ。何よりも、空気がきれいだと心もからだもリフレッシュして気持ちいいよね。

空気がよごれると?

ゴミをやしたときの煙や工場から出る煙、クルマの排気ガスなどが空気をよごす主な原因。よごれた空気がふえるとどうなるのかな?

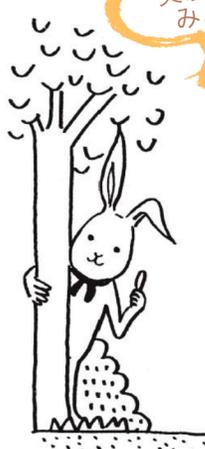


～空気を守ろう～

目に見えない「空気」。あるのが当たり前で、ふだんは空気について考えることはあまりないよね。でも、最近空気がよごれてきたことで、いろんな影響が出ているんだ。

今回は、私たちが生きていくために欠かせない空気について考えてみよう。

実験してみよう



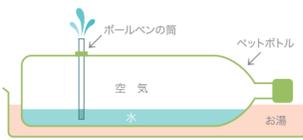
用意するもの

実験方法

潮吹きクジラをつくってみよう !!

- 500mlのペットボトル ● ボールペンの芯筒 (または細めのストロー)
- 横にしたペットボトルが入る大きさの洗面器 ● ねんど

- ① あらかじめ、ペットボトルの真真中に1カ所だけ穴を開けておく。
※穴をあけるときは大人といっしょにやってね。
- ② ペットボトルの穴にボールペンの筒 (または細めのストロー) をさして、ねんどで穴の周りをふさぐ。
(筒の先を底につけないようにしてね。)



- ③ 右図のように水を入れて、お湯を入れた洗面器につける。何がおこるかな?

昔の遊びは おもしろい? パラシュート

空気をとらえて、ふわふわ降るパラシュート。単純だけど、自分でつくったパラシュートが、おもりによってめくりと降りるさまは、なんと見てもそう快く、今日は、だれでも楽しめるパラシュートをつくって遊ぼう。

用意するもの

- 正方形のビニール (ビニール袋を開いて切ったものでもいい)
- 糸 ● はさみ ● セロハンテープ
- おもり (消しゴム・ねんど など)

作り方

- ① ビニールを対角線に折って三角にする。
- ② さらに2回折る。
- ③ 折った背の部分と、開いている辺を合わせ、あまった部分をはさみで切り取る。

④ 八角形になったビニールを開き、8つの角に同じ長さの糸をセロハンテープではり付ける。(糸の長さはビニールの直径と同じくらいに。)

⑤ そろえた糸のはしを一つに結び、さらにおもりをつけてでき上がり。

☆パラシュートのかさの大きさや材料を変えたり、いろいろおもりをつけたりして、オリジナルのパラシュートをつくってみよう!